

カリキュラム

機施設名： 秋田職業能力開発促進センター
 実施機関名： 株式会社日本能率協会コンサルティング

B. 組織マネジメント	組織力強化	ムダを発見するための業務プロセスの見える化と業務改善
-------------	-------	----------------------------

コースのねらい	IT分野で用いられている技法により、業務プロセスとデータの流れる見える化することで業務のムダを発見し、業務改善への活用や業務のシステム化への活用について理解する。
---------	---

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1 業務とデータの見える化とは	<p>(1)業務におけるデータとは何か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的に業務で使う「データ」について現場目線で考察する。データは業務上、調べた事や事実などを、文字や数値、画像などで記録するなど、身の回りにあるデータをイメージしながら解説する。 <p>(2)業務とデータの見える化の必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務の「ムリ」「ムダ」「ムラ」が業務効率を悪くして、生産性を下げる大きな原因となっていることを理解し、この3つを上手く排除するために、業務とデータの流れるつかむことが必要不可欠であることを解説する。 <p>(3)テーブルとデータの関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務とデータの流れる整理するためには、大きな流れから詳細に見ていく必要があり、見える化にむけては、データの分類分けとテーブルとの関係を解説し、効果的に階層化するためのポイントを押さえる。 	2.0
	2 業務とデータの見える化技法	<p>(1)業務を可視化する各種技法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務プロセスとデータの流れる図示して見える化するための技法を学び、可視化する手順およびポイントを解説する。 ・業務可視化の準備、作業、運用の各フェーズを自力で整理できるテクニックを学び、実際に使いこなせるよう説明する。 <p>(2)ビジネスプロセスモデルの概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務プロセス(手順、役割分担、ルール)を、役割分担している関係者と共有することで、日々の業務の成果を向上させる経営手法であるビジネスプロセスモデルについて解説し、その手法を導入するイメージができるようにする。 <p>(3)モデリングの必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット／スマートフォンの普及によりクライアントの購買行動や決済フローが多様化したり、自社内においても承認フローが複雑化するといった現代の業務プロセスの流れるモデリングするとどういった効果があるのかその必要性を説明する。 	2.0
	3 業務プロセスの見える化と継続的改善	<p>(1)BPMN(Business Process Modeling Notation)による業務プロセスの見える化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務プロセスをフローチャートに書き表すための方法と業務に関わる全ての人に伝えるポイントについて解説する。 ・BPMNで表記するための全体の流れると各ステップについて説明し、メリットと他の表記法との使い分けを説明する。 <p>(2)ムダの削減と最適化の視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業活動をモデル化し、現状把握することで、どのようなことが見えてくるのかを解説する。 ・業務改善／最適化にあたってプロセスを見るポイントとあるべき姿とのギャップをイメージできるようにする。 <p>(3)業務プロセスの作成と継続的改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階層化および業務プロセスとデータの流れる見える化するポイントを復習しながら、図示する演習を行う。 ・図示するだけでなく、フロー図から「ムリ」「ムダ」「ムラ」を読み取り、職場で継続的改善が可能なスキルを習得する。 <p>(4)業務プロセスの改善とIT化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・BPMNを活用し、業務プロセス改善した事例を確認し、自社に応用していくための手順とポイントを解説する。 ・事例から分かった改善のポイントを整理し、違うケースにおいてもプロセス整理と改善案が出せるようにする。 	2.0
合計時間			6.0